

元気に泳ぐカルガモ親子=西宮市の夙川河口



はんしん
夏
COLLECTION

毎年夙川でカルガモを
観察している「浜・川・
山の自然たんけん隊」事
務局長の栗野真造さん
(55)によると親子が姿を
見せ始めたのは16日ご
ろ。初めひなたちは親の
後について泳ぐのに必死
だったが、最近親の羽
ばたきや身繕いをまねる
余裕も出てきた。
ただ昨年と同時期11羽

カルガモ親子仲良く“散歩”

西宮・夙川河口 ひな7羽生育中

いたが、成鳥にまで育つたのはたったの2羽。カラスやサギ、ミシシッピアカミミガメなどに食べられたのが原因という。近年浜辺に放置されたごみを狙うカラスが増えており、カルガモ親子にとって先行きの不安は多い。「かわいいい光景だが、実は親子とも野生の中で懸命に生きています」と栗野さん。子育ては7月末まで続きそう。

西宮市の夙川河口で、今年もカルガモ親子が姿を見せた。7羽のひなが母親とともに浅瀬でえさをついばんだり、中州で身を寄せ合って休んだり。通りかかった人たちは「かわいい」と目を細める。
(三津山朋彦)

名前【 】

① 西宮市の夙川河口で今年カルガモ親子が姿を見せ始めたのはいつごろのことですか？

(月 日頃)

② 初めカルガモのひなたちは、親の後について泳ぐのに必死でしたが、最近の様子はどうですか？22字内で答えなさい。

③ 昨年の同じ時期、11羽いたひなのうち、成鳥にまでそだったのは何匹だったでしょう。

匹

④ 記事を読んでどう思いましたか。感想を書きましょう。

学びポイント

・NEXTに動画が配信されています。

NIEワークシート／小学生／国語、理科、朝NIE